2027年３月期　第２四半期（中間期）決算概要（連結）

2026年11月13日

会　　社　　名　　ＪＡ三井リース株式会社　　URL　https://www.jamitsuilease.co.jp/
代　　表　　者　　(役職名)代表取締役社長執行役員　(氏名)松本　恭幸
問合せ先責任者　　(役職名)経営管理部長　(氏名)小暮　俊介　(TEL) 03(6775)3002

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	351,877	5.0	27,012	―	28,543	―	22,802	―
2026年３月期中間期	335,060	18.0	△17,150	―	△16,432	―	△13,288	―

（注）　包括利益　　2027年３月期中間期　25,491 百万円（　　－%）　2026年３月期中間期 △17,636 百万円（　　－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2027年３月期中間期	252.98	244.35
2026年３月期中間期	△182.61	―

（注）2026年３月期中間期の潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、１株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	3,168,750	241,546	7.5
2026年３月期	3,223,695	216,259	6.6

（参考）　自己資本　　2027年３月期中間期　238,187 百万円　　2026年３月期　213,174　百万円

２．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	610,800	△5.8	48,700	―	49,700	―	35,800	―	492.08

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　：　有

新規　１社(社名)JM Strategic Innovation投資事業有限責任組合

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	48,727,826株	2026年３月期	48,727,826株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	－	2026年３月期	－
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	90,137,436株	2026年３月期中間期	72,771,816株

（注）第Ⅰ種種類株式、第Ⅱ種種類株式及び第Ⅲ種種類株式につき、配当請求権に関して普通株式と同等の権利を有しているため、期中平均株式数に含めております。

※　第２四半期（中間期）決算概要は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※　当社は株式を公開しておりませんが、経営情報の適切な開示を継続して行うため、自主的な開示を行っております。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（会計方針の変更） ……10
（セグメント情報等の注記） ……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……11
（継続企業の前提に関する注記） ……11
３．その他 ……12

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、海外経済環境の不確実性やエネルギー価格の変動等の影響を受けつつも、AI・半導体関連需要の拡大や企業活動の底堅さ等を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。企業部門では、コスト上昇分の価格転嫁の進展や堅調な企業収益を背景に、人手不足への対応や生産性向上を目的とした設備投資に加え、デジタル化・省力化関連分野等の成長分野への投資もみられました。家計部門においても、実質所得の改善にはなお時間を要するものの、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移しました。

一方で、米国の通商政策や金融政策の動向、中国経済の減速懸念等、海外経済をめぐる不確実性は依然として高い状況にあります。また、中東情勢・ウクライナ情勢によるエネルギー価格動向や為替相場の影響等、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。加えて、物価上昇圧力の継続を背景とした日本銀行による金融政策正常化の進展ペースや最終的な金利水準を巡る不確実性、それに伴う長期金利の上昇が企業金融や個人消費に及ぼす影響も含め、経済環境の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社は2026年５月に策定した「経営基盤強化５カ年計画 Sustainable Evolution」に基づき、社会・地域・顧客のあらゆる課題解決を通じた持続的成長の実現に取り組んでおります。

本計画では、前中期経営計画で掲げた「長期ビジョン（ありたい姿）」や「重点施策」の基本的な方向性を維持しつつ、ガバナンス強化や収益力向上に向けた取組みをさらに拡充しており、その着実な実践を通じて「ガバナンスの強化」と「収益確保」の両立を図り、社会の成長を通じ持続可能な社会に貢献する企業グループを目指してまいります。

また、サステナビリティ経営においては、従来より掲げている５つのマテリアリティ（重要取組課題）に基づき、当社グループの強みや独自性を活かしながら、企業活動を通じた社会的課題の解決ならびに持続可能な“より良い社会と未来”の実現に向けた取り組みを継続しております。

事業の成果としましては、当中間連結会計期間の契約実行高は前年同期比27.5%減の4,316億円、営業資産残高は前期末比3.4%減の2兆8,406億円となりました。

また、売上高は前年同期比5.0%増の3,518億円となった一方で、営業利益は270億円（前年同期は営業損失171億円）、経常利益は285億円（前年同期は経常損失164億円）、親会社株主に帰属する中間純利益は228億円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失132億円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① リース・割賦

リース・割賦事業では、契約実行高は前年同期比0.7%増の2,043億円、営業資産残高は前期末比5.3%減の1兆6,655億円となりました。また、売上高は前年同期比13.2%増の3,076億円、セグメント利益は前年同期比15.4%増の243億円となりました。

② ファイナンス

ファイナンス事業では、契約実行高は前年同期比43.7%減の1,948億円、営業資産残高は前期末比3.3%減の8,939億円となりました。また、売上高は前年同期比28.9%減の257億円、セグメント利益は59億円（前年同期は336億円のセグメント損失）となりました。

③ その他

その他の事業では、契約実行高は前年同期比30.4%減の324億円となりました。また、売上高は前年同期比31.9%減の184億円、セグメント利益は前年同期比125.4%増の63億円となりました。

（２）財政状態に関する説明

財政状態につきましては、当中間連結会計期間末の総資産は、前期末比549億円減少して3兆1,687億円となりました。純資産は、前期末比252億円増加の2,415億円、自己資本比率は前期末比0.9ポイント上昇し7.5％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期連結業績予想につきましては、2026年５月13日に公表いたしました数値より変更ありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,359	81,352
受取手形	0	1
割賦債権	100,682	90,576
リース債権及びリース投資資産	1,110,372	1,058,157
営業貸付金	822,336	821,330
その他の営業貸付債権	95,718	69,035
賃貸料等未収入金	4,125	4,074
その他の営業資産	20,184	27,073
商品	18,554	20,428
その他	57,629	60,017
貸倒引当金	△13,143	△13,374
流動資産合計	2,279,820	2,218,673
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	548,063	517,812
賃貸資産前渡金	4,259	5,976
賃貸資産合計	552,322	523,789
その他の営業資産	33,395	34,771
社用資産	3,755	6,494
有形固定資産合計	589,474	565,055
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	4,704	4,567
賃貸資産合計	4,704	4,567
その他の無形固定資産		
のれん	4,863	4,800
ソフトウエア	1,551	20,558
その他	33,207	14,300
その他の無形固定資産合計	39,622	39,658
無形固定資産合計	44,326	44,226
投資その他の資産		
投資有価証券	281,651	308,681
破産更生債権等	1,176	1,153
その他	28,388	32,033
貸倒引当金	△1,141	△1,073
投資その他の資産合計	310,074	340,795
固定資産合計	943,875	950,077
資産合計	3,223,695	3,168,750

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,412	34,485
短期借入金	704,798	664,430
1年内償還予定の社債	75,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	223,036	303,570
コマーシャル・ペーパー	220,869	247,686
債権流動化に伴う支払債務	50,515	44,079
リース債務	13,087	14,410
未払法人税等	9,501	6,336
割賦未実現利益	5,905	5,563
賞与引当金	2,310	1,580
役員賞与引当金	4	14
資産除去債務	1,253	1,306
その他	46,323	48,004
流動負債合計	1,382,017	1,431,468
固定負債		
社債	230,000	200,000
長期借入金	1,257,699	1,177,236
債権流動化に伴う長期支払債務	80,070	59,790
退職給付に係る負債	2,375	2,519
預り保証金	28,345	25,708
資産除去債務	1,610	1,717
その他	25,315	28,763
固定負債合計	1,625,418	1,495,736
負債合計	3,007,436	2,927,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	49,500	49,500
資本剰余金	81,070	81,070
利益剰余金	52,619	75,421
株主資本合計	183,189	205,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,247	11,127
繰延ヘッジ損益	4,791	8,735
為替換算調整勘定	12,208	10,635
退職給付に係る調整累計額	1,737	1,697
その他の包括利益累計額合計	29,985	32,195
非支配株主持分	3,084	3,358
純資産合計	216,259	241,546
負債純資産合計	3,223,695	3,168,750

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	335,060	351,877
売上原価	284,876	298,951
売上総利益	50,184	52,926
販売費及び一般管理費	67,335	25,913
営業利益又は営業損失（△）	△17,150	27,012
営業外収益		
受取利息	37	41
受取配当金	895	1,031
持分法による投資利益	254	1,793
為替差益	381	－
その他	64	126
営業外収益合計	1,632	2,992
営業外費用		
支払利息	612	1,173
社債発行費	252	－
為替差損	－	132
その他	48	154
営業外費用合計	914	1,460
経常利益又は経常損失（△）	△16,432	28,543
特別利益		
固定資産売却益	17	12
投資有価証券売却益	189	2,960
特別利益合計	207	2,972
特別損失		
固定資産除売却損	2	5
投資有価証券評価損	29	49
特別損失合計	32	55
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△16,257	31,460
法人税等	△3,130	8,337
中間純利益又は中間純損失（△）	△13,127	23,122
非支配株主に帰属する中間純利益	161	319
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△13,288	22,802

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△13,127	23,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,467	△119
繰延ヘッジ損益	△160	3,828
為替換算調整勘定	△5,327	△1,843
退職給付に係る調整額	3	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,492	544
その他の包括利益合計	△4,509	2,369
中間包括利益	△17,636	25,491
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△17,885	25,012
非支配株主に係る中間包括利益	248	479

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△16,257	31,460
賃貸資産減価償却費	15,279	14,614
賃貸資産除却損及び売却原価	49,940	82,711
社用資産減価償却費及び除売却損益（△は益）	791	996
のれん償却額	185	180
為替差損益（△は益）	13,206	△8,173
貸倒引当金の増減額（△は減少）	46,781	262
受取利息及び受取配当金	△932	△1,072
資金原価及び支払利息	32,186	33,890
持分法による投資損益（△は益）	△254	△1,793
投資有価証券評価損益（△は益）	29	49
投資有価証券売却損益（△は益）	△189	△2,960
賃貸料等未収入金の増減額（△は増加）	59	26
割賦債権の増減額（△は増加）	5,165	9,658
リース債権及びリース投資資産の増減額（△は増加）	12,056	53,120
貸付債権の増減額（△は増加）	△95,564	21,948
その他の営業資産の増減額（△は増加）	1,661	△6,909
棚卸資産の増減額（△は増加）	10,441	△1,874
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△21,824	△14,590
賃貸資産の取得による支出	△37,995	△68,335
仕入債務の増減額（△は減少）	△9,695	5,074
その他	4,330	△11,081
小計	9,401	137,204
利息及び配当金の受取額	1,147	1,647
利息の支払額	△31,881	△34,811
法人税等の支払額	△10,313	△5,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,645	98,430

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△4,867	△4,131
投資有価証券の取得による支出	△3,765	△8,826
投資有価証券の売却及び償還による収入	870	4,420
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,370	△116
その他	△474	△52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,607	△8,707
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	49,614	△37,528
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	△18,891	26,816
債権流動化の返済による支出	△27,281	△26,715
長期借入れによる収入	114,036	149,057
長期借入金の返済による支出	△111,877	△141,442
社債の発行による収入	59,747	－
社債の償還による支出	△10,000	△45,000
自己株式の取得による支出	△477	－
配当金の支払額	△11,192	－
その他	△366	△204
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,311	△75,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,939	3,039
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,880	17,746
現金及び現金同等物の期首残高	100,036	63,119
現金及び現金同等物の中間期末残高	96,155	80,866

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更）

「金融商品会計に関する実務指針」（改正移管指針第９号　2025年３月11日。以下「改正金融商品実務指針」という。）を当中間連結会計期間の期首から適用しております。これにより、改正金融商品実務指針の第132-２項を適用し、同項に規定する要件を満たす組合等の構成資産に含まれる市場価格のない株式（当社の子会社株式及び関連会社株式を除く。）について時価をもって評価し、組合等への出資の会計処理の基礎としております。

なお、改正金融商品実務指針の適用において、第205-２項に定める経過的な取扱いに従っており、中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注２）	合計	調整額（注３）	中間連結損益計算書計上額（注４）
	リース・割賦	ファイナンス（注１）	計				
売上高							
外部顧客への売上高（注５）	271,706	36,283	307,989	27,070	335,060	－	335,060
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	90	90	△90	－
計	271,706	36,283	307,989	27,161	335,151	△90	335,060
セグメント利益又はセグメント損失（△）	21,096	△33,621	△12,525	2,828	△9,697	△7,453	△17,150

（注）１．「ファイナンス」の区分は営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用業務を含んでおります。

２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、売買取引、手数料取引及び保険代理店業務等を含んでおります。

３．セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額は、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門(総務、人事、経理等)に係る全社費用であります。

４．セグメント利益又はセグメント損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

５．当中間連結会計期間の売上高に含まれる顧客との契約から生じる収益は、「その他」の区分において24,872百万円であります。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注２)	合計	調整額(注３)	中間連結損益計算書計上額(注４)
	リース・割賦	ファイナンス(注１)	計				
売上高							
外部顧客への売上高(注５)	307,644	25,793	333,437	18,440	351,877	－	351,877
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	33	33	△33	－
計	307,644	25,793	333,437	18,473	351,911	△33	351,877
セグメント利益	24,338	5,919	30,258	6,373	36,632	△9,619	27,012

(注) １．「ファイナンス」の区分は営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用業務を含んでおります。

２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、売買取引、手数料取引及び保険代理店業務等を含んでおります。

３．セグメント利益の調整額は、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門(総務、人事、経理等)に係る全社費用であります。

４．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

５．当中間連結会計期間の売上高に含まれる顧客との契約から生じる収益は、「その他」の区分において9,273百万円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

３．その他

（１）契約実行高

中間連結会計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	契約実行高（百万円）	構成比（%）	契約実行高（百万円）	構成比（%）
リース・割賦	202,862	34.1	204,383	47.3
ファイナンス	346,065	58.1	194,842	45.1
その他	46,639	7.8	32,440	7.5
合計	595,567	100.0	431,667	100.0

（注）１．リースについては、当連結会計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。
２．ファイナンスについては、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券を含んでおります。

（２）営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前連結会計年度		当中間連結会計期間	
	期末残高（百万円）	構成比（%）	期末残高（百万円）	構成比（%）
リース・割賦	1,757,916	59.8	1,665,549	58.6
ファイナンス	924,656	31.5	893,969	31.5
その他	257,275	8.8	281,127	9.9
合計	2,939,848	100.0	2,840,647	100.0

（注）１．割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。
２．ファイナンスについては、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券を含んでおります。